

# No. 1511

## 秋の訪れ

— 山 梨 —

暑かった夏も終り自然の世界は秋の気配。

ぶどうとワインのふるさと山梨県勝沼。

見渡す丘の斜面に収穫をまつぶどう畑がつづいています。今年も豊作で地元ワインメーカーはワイン造りに追われています。

地元のワインを味わってもらおうとぶどう畑の真中に作ったのが町営のパーベキュー・レストラン。

美しい景色とワインの味覚がマッチしてお客さんによろこばれています。

一方、隣の温泉町・石和に出現したデラックスなビル。これは日本中央競馬会が27億円をかけて作った場外馬券売場。

地域の環境をこわさないように苦心の設計とか。投票券を買った後は劇場風のレストハウスで巨大スクリーンによるレース実況も楽しめ今迄の場外とは面目一新。

地元だけでなく県外からもファンがつかける人気。先ずは上々の発走のようです。

## 風の盆

— 越 中 ・ 八 尾 —

「越中おわら節」で知られる富山県婦負郡八尾町は飛騨高地が富山平野になだれこむ裾にあります。

八つの山の尾根の端にあるところから「八尾」といわれています。

そして、風が吹く二百十日の9月1日から三日三晩、八尾の町は「風よ収まれ」と唄い踊り明します。

ここでは「風の盆」と呼び豊作祈願の祭り歌です。

「越中おわら節」の始まりは江戸時代の子守娘が唄い始めたとも、蚕業の糸操りの唄とも云われています。

こうして三日三晩、踊り明すと八尾の町は一勢に稲刈りがはじまるのです。